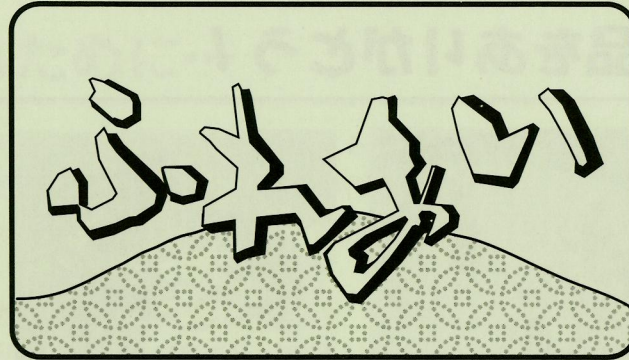


いろんな人と人とのつながり、
ふれあいを美浜のMと波で
イメージしました。



美浜町人権尊重啓発協議会会報

第55号

発行:平成27年2月23日

編集:人権協広報調査部会

連絡先:美浜町生涯学習課

TEL 32-1212

FAX 32-1222

E-mail:jinkenkyo@town.fukui-mihama.lg.jp

大切な人へ「ありがとう」

12月6日に、生涯学習センターなびあすで「人権のつどい2014」が開催されました。今年で18回目となるつどいでは、シンガーソングライターの川嶋あいさんを迎えライブ&トークが行われました。

川嶋さんは音楽活動だけでなく、社会貢献活動にも取り組んでおり、特に発展途上国の学校建設に力を注がれています。

ライブでは、ヒット曲の「旅立ちの日に…」をはじめ8曲を熱唱し、その優しい歌声で観客を魅了しました。



また、トークショーでは、NPOを設立し取り組んでいる学校建設について紹介。エチオピアやカンボジアに養護施設や学校等を7校建設しており、目標は100校とのことです。今のペースだと100歳になっても達成できないのでスピードを上げたいと話されていました。

ライブで、これまでの音楽活動について語りながら、「夢を叶えるには一つひとつの出会いを見過ごさないようにしなければならない。自分の周りには大切な人にありがとうと声をかけて下さい」とメッセージを送る姿がとても心に残りました。

美浜はいい所や!

12月6日に人権作品の表彰式が行われました。

絵画では、家族や友達と楽しくふれあっている様子、力を合わせている様子が生き生きと描かれていました。

ポスターでは、一人ぼっちの子に手を差し伸べよう、一人で悩まないでなどそれぞれが一步踏み出そうという想いが伝わってきました。

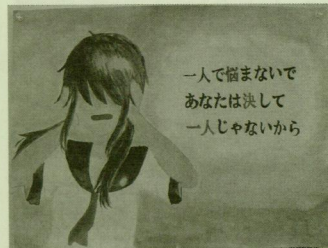
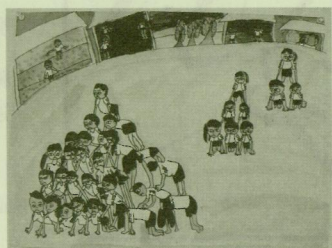
短い手紙では、家族や友人への感謝の気持ちを素直に表現されているものが多くありました。

それぞれの作品を観て、読んで「人は人によって育てられる」「人に支えられて生かされている」ということに気づかされます。ふれあい賞作品には「美浜はいい所や」と書かれていました。私たちもそう思います。いつまでもそうありたいですね。



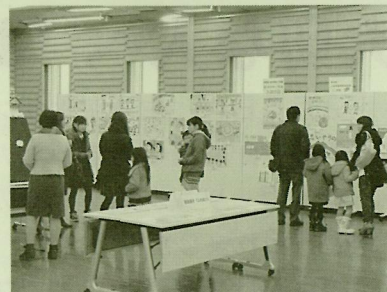
2月末に入賞者の作品を掲載した作品集が発行されます。素晴らしい作品ばかりですので、お手元に届いた際には、ぜひともご覧下さい。

心あたたまる作品をありがとう！



12月4日から10日の人権週間にあわせ、生涯学習センターなびあすで人権作品や人権啓発パネル、人権協が発行している広報誌や啓発資料等の展示を行いました。

コミュニティルームでは、人権作品の入賞作品を中心に展示を行い、多くの方々に心あたたまるひとときを過ごしていただいたのではないのでしょうか。



また、学びのストリートでは、人権啓発パネルを展示し、女性や子どもの人権、同和問題、拉致問題など、日本における人権課題について改めて考えていただく機会とすることができました。

(人権のつどい感想より)

トーク&ライブまでの待機時間にパネルを一つひとつ読みました。いまだ人権についてよく考えられていない世の中。これから考えていこうと思いました。

石垣ツムツム

石垣に模したパネルにメッセージを沿え、人権城の石垣を積み上げていく共同作品作り「石垣ツムツム」を開催しました。



開催期間のはじめは平日ということもあり、なかなか石垣が増えていきませんでした。人権のつどい(12/6)の日を中心に、大人から子どもまでたくさんのあたたかいメッセージが寄せられ、人権城の石垣も立派に積み上がりました。

現在もなびあすの受付カウンターに展示してありますので、なびあすにお越しの際には、ぜひともご覧下さい。



また、12月6日限定で、スチロールを使った簡単工作「恐竜を作ろう」も開催し、大勢の親子が工作を楽しんでくれました。スチロールカッターで恐竜の型を切り抜いていく作業は以外と難しく、保護者の力を借りながら協力してお気に入りの恐竜を完成させていました。



啓発資料・人権協コーナー部会では、これからも来場者や親子連れが楽しめるフースを工夫していきたいと思っております。ぜひ来年度も足を運んで下さいね。お待ちしております。

夢 かなえるために…

10月15日に生涯学習センターなびあすで、翌16日には美浜中学校で、シンガーソングライター大野靖之さんの音楽講演会が行われました。

～君の代わりはどこにもいない～と題し、中学、高校時代の思い出や病気で亡くなった母親への思いを「心のノート」や「永遠」「家族の歌」など曲を披露しながら語ってくれました。

そして、自身の夢と夢を持つ大切さを語り、「夢を持ってほしい、夢をかなえてほしい、そのために歌を通じて背中を押してあげたい」と熱いメッセージをくれました。

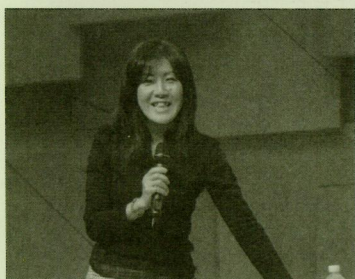


大野 靖之 さん

(美浜中学校の感想より…抜粋)

- ・登場してすぐ歌を聴いたときは、心に響く声でじーんと歌詞に引き込まれました。共感できる歌詞もあれば、今まで考えたことのない考えがつつられていたうたもあり、全曲とても心に残りました。歌を聴いているとき、頭にたくさんの人の顔が浮かびあがりました。
- ・夢は準備をしっかりとすれば叶うというお話が特に心に残っています。僕には将来何になりたいやこんな人になりたいという夢は今はありません。でも、いつかは必ず夢を持つと思うし、こんな風になりたいと思う時がくると思います。その時のために、今自分のできる精一杯の準備をしておきたいです。

黙っていても差別はなくならない!



坂田 かおり さん

11月11日に生涯学習センターなびあすで、坂田かおりさんの講演会が行われました。「母娘で問うた部落差別」と題した講演では、坂田さん自身が部落差別を受けた時に、「差別は黙っていても解決しない。自らが発信していかないと分かってもらえない」と感じ、啓発活動を始めたことを話して下さいました。また、「差別はする側の不幸」など、歯に衣着せない率直な物言いで話をされ、聴く人の心に響く講演会となりました。

(参加者の感想より…抜粋)

- ・正直に生き、感じたことを素直に伝え、間違ったことは真剣に反省し、精一杯生きていくことのすばらしさを感じました。また、いろいろなことを感じる心を大切に生きていきたいと思いました。「差別はする側が不幸」の言葉を忘れずに人と接していきたいです。
- ・母親として、人間としてのこれまでの生き方が、2人の娘さんの考え、生き方として反映されてきたのだと思います。部落差別は部落外の人がするものです。しかし、正しく理解できていないために差別的な言動をしてしまう人も沢山おられます。

「人権って何?」(3回シリーズ)

③「人権」は進化するもの

私たちは、私たちにとって当たり前になっていく「人権」が、それが無かった時代に苦しんできた多くの人たちの願いと命をかけて勝ち取ってきたものだということを忘れてはなりません。

そして、人権は今後も人々の要求により生み出されて進化します。時代の変化などに応じて進化させないと人間らしく生きて行く上で不都合が生じるからです。

最近の例ではインターネットの普及によって、他人の誹謗(ぼう)中傷や無責任なうわさ、プライバシー情報が流されるなど人権侵害となる事例が多発しています。こういったインターネット上での人権を守るために「プロバイダ責任保護法」が整備されました。

人権は、さまざまなが「この権利をちゃんと保障しないと人間らしく生きることができない」と主張し、提案する(訴える、叫ぶ)ことでつくられていきます。社会の変化の中で「人権」も複雑・多様化してきたといえますし、今後も変わっていくものです。

あなたの人権は守られていますか?

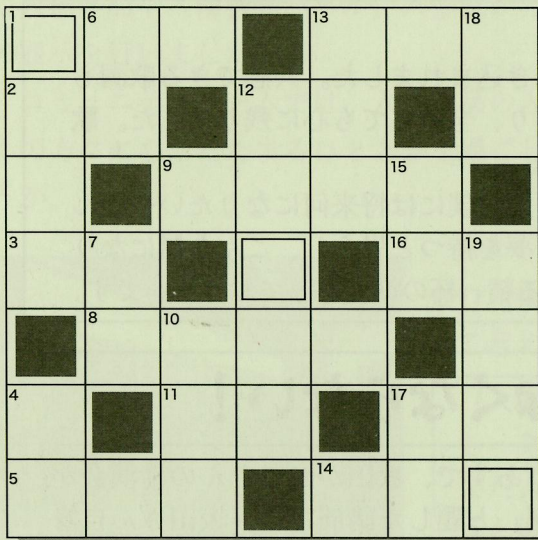
こえ 声 こえ

「ふれあい」第54号をお読みになった読者の方より、おたよりが寄せられましたので紹介します。

◆むずかしい人権というテーマでも、とても読みやすかったです。伝わってきました。LGBTの事も私の生活の中ではふれる機会のないことだったのでショウゲキでした。「ふれあい」を通して未知の事をより多く学びたいです。
(Aさん)

◆ふれあい会報を通じて、よりいっそうやさしさと思いやりにあふれた社会になること、一人ひとりの意識が向上したら素晴らしいことだと思いました。
(Oさん)

◆もう少したくさんの自由な時間と色々な活動に参加する勇気を持ち合わせていれば、もっと違う自分がいたんだろうな。興味のある活動には参加したい気持ちもあるが、あと少しのふみこみがないため、知らんぷり。これから勇気を出して参加したいと思う。
(Sさん)



ヨコのカギ

- 1: ナミブ○○○、アタカマ○○○、サハラ○○○などが有名。
- 2: 丸く細長くて中が空洞になっているもの。
- 3: 煙に含まれる黒い粉のこと。
- 5: 神事に従事しようとする者が、水でからだを洗い清めること。
- 8: 壁などの上塗りに使う、石灰などを水で練ったもの。
- 9: 和名オニテンジクネズミと呼ばれる、げっ歯類最大の動物
- 11: 初夢の縁起物にもなっている野菜。
- 12: 正月に飲む祝い酒のこと。屠蘇と書く。
- 13: 蹴ること。
- 14: 2拍子の軽快で速いテンポが特徴な、ブラジルの民族舞曲
- 16: 竹の茎にある膨れた部分のこと。
- 17: 甲と丙の間。「きのと」とも呼ばれます

■応募方法■

- 答え・住所・氏名を別紙とじこみ用紙に書いて下記までお送り下さい。
〒919-1141 美浜町郷市29-3 美浜町生涯学習センターなびあす内 人権協事務局
- 〆切は、平成27年3月31日(火)です。
- 正解者の中から抽選で5名の方に、図書カードをお送りします。
- なお、前号の「人権クロスワード」の正解は、「パートナー」でした。当選者は次の皆様でした。おめでとうございます。

青山めぐみさん (久々子) 中川 京子さん (興道寺)
織田 敏宏さん (佐 田) 嶋田 善久さん (麻 生)
竹本 祥兵さん (菅 浜)

人権クロスワードパズル

二重わくの中の文字を使ってできる言葉が答えです。



タテのカギ

- 1: サキソフォンとも呼ばれている、金属製の木管楽器のこと。
- 4: ロシアの作家ドストエフスキーの代表作『「○○」と「タテ6」』
- 6: ロシアの作家ドストエフスキーの代表作『「タテ4」と「○○」』
- 7: 食べ物。夏の季語。握ったものや巻いたものがある。
- 10: 上下が一体となった作業着のこと。
- 12: 東証株価指数。
- 13: そば粉だけで打ったそばのこと。
- 15: ゴルフコースで、草や芝を刈っていないところのこと。
- 17:18 『人気のないところ』
「タテ17」読み: 「にんきのないところ」
「タテ18」読み: 「ひとけのないところ」
- 19: 選挙に立候補すること。

編集後記

「人権」は多くの先人たちが勝ち取ってきたもの。その実際を見せつけられたのが、フランス各地で起きた370万人規模ともいわれる「表現の自由」を守るためのデモですね(風刺画の内容やその是非は別にして)。

勝ち取ってきたものを再び奪われてなるものかという想いがあれだけの人を動かしたのだと思います。

デモの背景にある欧米の歴史を感じさせられました。

人権を守るためには「思いやり」「法の支配」が大切だといわれます。しかし、それ以上に人権を守るといふ人々の「強い意志」や「覚悟」が必要だということですね。
(恵)